

試験依頼番号：20D-BT-053

試験検査報告書

試験依頼者： 〇〇〇〇
検 体： 本報告書中に記載
試験項目： 抗菌試験
試験責任者： 李 憲俊

平成20年4月29日、当センターに提供された検体について行った試験結果は次のとおりです。

平成20年6月24日

衛生微生物研究センター

〒125-0062 東京都葛飾区青戸 4-21-6
TEL 03(5680)9831 FAX 03(5680)9832

本報告書を他への転載につきましては当センターに事前にご連絡ください。

抗 菌 試 験

1. 試験目的

検体の抗菌力を調べる。

2. 検体

ナノシルバーUV コート済 wood 1点

3. 試験菌

Staphylococcus aureus (黄色ブドウ球菌) NBRC 12732
Escherichia coli (大腸菌) NBRC 3972

4. 試験方法

4-1 試験菌液の作製

試験菌を普通寒天培地に接種し、37℃、18 時間培養を 2 回行った。これを 500 倍に希釈した普通ブイヨンを用いて 10^7 /mL に調整したものを試験菌液とした。

4-2 試験菌液の接種および培養

検体 10 個を滅菌瓶に入れ、作製した試験菌液を接種した。これを 37℃、相対湿度 95%以上の環境下で 24 時間培養した。

4-3 生菌数測定

培養後、SCDLP 培地で洗い出したものを試験液とし、10 倍希釈系列を作製した。これら希釈液を SCDLP 寒天培地に接種し、37℃、48 時間培養した。培養後、形成された集落をカウントし、生菌数を換算した。また、ペーパーディスクをコントロールとし、同様に試験を行った。

5. 試験結果

検体の抗菌試験の結果を、表1、2に示した。

表1. *Staphylococcus aureus* に対する抗菌試験成績

検体名	初発菌数	24時間後の生菌数/mL
ナノシルバーUVコート済 wood	1.3×10^6	$< 10^1$
コントロール	//	2.0×10^4

$< 10^1$: 試験液 0.1mL 培養により菌が検出されない。

表2. *Escherichia coli* に対する抗菌試験成績

検体名	初発菌数	24時間後の生菌数/mL
ナノシルバーUVコート済 wood	1.3×10^6	$< 10^1$
コントロール	//	6.3×10^6

$< 10^1$: 試験液 0.1mL 培養により菌が検出されない。

以上